議会だより



令和8年
11月1日号
No.184
発行／京都府
久御山町議会

題字インタビュー

裏表紙に題字作成者
宇川美奈さんの
インタビュー掲載！

令和８年定例会９月会議

北陸新幹線に関する意見書　可決‥‥2
8議員が登壇　一般質問‥‥‥‥‥‥‥‥9
きて･みて･議会！＆
　ちょこっと懇談会のお知らせ‥‥22
このまちこのひと
寂しい時は、ばあばの家へ‥‥‥‥‥‥24

12月会議の予定

12月10日　議案提案
　　11日　一般質問
　　14日　一般質問
　　16日　予備日
　　17日　総務事業常任委員会
　　18日　民生教育常任委員会
　　21日　予算決算常任委員会
　　24日　議案採決

本会議や委員会は傍聴できます。
傍聴案内はこちら▶

映像配信もおこなっています。
本会議は生中継と録画映像、委員会は録画映像 ▶

［表紙写真：みんなで楽しくわっしょい！（東一口こども神輿）］

※日程は追加・変更することがあります。



北陸新幹線に関する意見書 可決

定例会
9月会議

本会議や常任委員会の映像配信
久御山町議会ホームページから録画映像がご覧いただけます。

意見書　北陸新幹線延伸に伴う旧巨椋池干拓地の治水安全確保及び住民合意に関する意見書

北陸新幹線延伸事業（敦賀・新大阪間）における小浜・京都ルート案に関し、本町内の旧巨椋池干拓地における大規模な車両基地計画、及び地上（明かり）区間の設置は、本町の安全安心なまちづくりと住民の生活基盤に極めて重大な影響を及ぼします。

計画地である旧巨椋池干拓地は、宇治川や木津川に囲まれた低地であり、過去の甚大な水害を教訓として現在の治水・遊水機能を維持している極めて脆弱な地域です。ここに約30万平方メートルに及ぶ広大な敷地に最大9メートルもの大規模な盛土を行い車両基地を建設することは、周辺地域全体の排水機能を著しく低下させ、近隣住民や農地への水害リスクを致命的に高める懸念が払拭されていません。

また、地上区間の高架設置やルート選定に伴い、町内の第一種低層住居専用地域をはじめとする住宅や学校施設・事業所等の立ち退き、及び生活環境の破壊が懸念されます。これら住民の生活再建や営業補償、深夜に及ぶ車両基地の騒音・振動対策、工事車両の安全対策について、住民側への誠実な説明や合意形成がなされないまま手続きが強行されることは断じて容認できません。

京都府におかれては、地方自治体の長として広域的な安全と住民の平穏な生活を守る立場から、本町が直面するこれら局所的かつ致命的な問題点を重く受け止め、国及び独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構（JRTT）に対して以下の措置を講じるよう強く要望します。

要望項目

1. **旧巨椋池干拓地への車両基地建設がもたらす周辺の治水・水害リスクへの影響について、京都府が主導して客観的かつ厳格な技術的検証を行い、その結果を広く開示すること。**
2. **治水上の安全担保、及び明かり区間に伴う立ち退き・環境対策に関し、久御山町及び対象住民との間で完全な合意が成立しない限り、京都府知事として本事業への安易な同意や着工を認めないこと。**

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和8年9月1日　久御山町議会
（原文のまま掲載）

こちらの意見書を京都府へ提出しました。
これからも町議会として、住民の皆さまの声を聴き、
行政をはじめ、国や府へもしっかり伝えてまいります。



令和8年定例会9月会議を9月1日に開会し、島 宏樹議員から意見書の提案、町長から人事、条例制定、令和8年度補正予算、令和7年度決算認定などの提案があり、審議の結果は全て可決となりました。一般質問では8議員が町政課題について質問しました。なお、このページでは意見書や補正予算などについて掲載しています。委員会での審査内容は4～7ページに掲載しています。

条　例

- **全世代・全員活躍まちづくりセンターの設置及び管理に関する条例制定**（P. 5参照）
- **家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例一部改正**（P. 5参照）
- **乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例一部改正**（P. 5参照）
- **福祉医療費の支給に関する条例一部改正**（法人名改正）　● **老人医療費の支給に関する条例一部改正**（法人名改正）

その他

- **電々グランド線歩道整備工事請負契約の締結**（P. 4参照）　● **中央公園再整備工事（その２）請負契約の締結**（P. 4参照）
- **指定管理者の指定**（全世代・全員活躍まちづくりセンターの指定管理者をアクティオ（株）に指定）

人　事

任期満了に伴う推薦について、適任と認めました。

◆**人権擁護委員**　豊田（とよだ）　美幸（みゆき）　氏（新任）任期は３年です。

任期満了に伴い、任命（選任）することに同意しました。

◆**公平委員会委員**　黒川（くろかわ）　由美（ゆみ）　氏（再任）任期は４年です。

◆**固定資産評価審査委員会委員**　巴山（はやま）　知樹（ともき）　氏（新任）任期は３年です。

◆**教育委員会委員**　阿部（あべ）　拓児（たくじ）　氏（再任）任期は４年です。

補　正　予　算

環　境　温暖化防止活動事業

570万円

脱炭素促進補助金（小規模事業者向け LED 照明機器交換支援補助金）

令和８年度からおこなっている上記補助金について、補助金額の上限を１件あたり１万円から10万円に増額する。

Q **大幅な拡充となった理由は。**

A より一層の脱炭素化促進に資する支援、また、「昨今の中東情勢などの影響による厳しい経営環境への支援を」と商工会から要望を受けたため。

子育て支援　みまきっこまんなか応援まちづくり事業

みまきっこまんなか応援村の整備工事に係る令和８年度の経費。

5,557万円
国補助 2,718万円
府補助　　81万円
ふるさと応援基金 318万円

Q **管理・運営主体はどうなるのか。**

A 地域の人に協力を得たいと考えている。



用語解説

電々グランド線・・・田井浜代の宇治警察署田井交番からＮＴＴ淀総合運動場までの町道の名称。
ふるさと応援基金・・・ふるさと納税による寄付金などを積み立てている基金（平成30年度設置）。

総務事業常任委員会 REPORT 9月4日

9月会議では、総務事業常任委員会（辻徹委員長）に2議案が付託され、審査しました。主な質疑と答弁を報告します。（採決結果は8ページに掲載）

議案第89号 電々グランド線歩道整備工事請負契約の締結について

歩道整備工事計画をしていた町道電々グランド線、田井交番西側からNTT淀総合運動場入り口南側までの約215mの工事請負について、8社による条件付き一般競争入札により、株式会社京都現代建設と契約金額4893万4600円で契約に至ったもので、歩道部の平板ブロック舗装をはじめ、高木（こうぼく）の撤去や低木（ていぼく）の植栽の工事をおこなうもの。

Q 高木は「アスファルトを盛り上げ段差を生じさせてしまう」との説明があったが、高木は全て撤去するのか。

A 全て撤去する。

議案第92号 中央公園再整備工事（その2）請負契約の締結について

中央公園再整備工事（その2）として荒見苑1階フロアーおよび2階トイレの改修、倉庫2カ所の新築、公園北側の屋外トイレの撤去などについて、3社による条件付き一般競争入札により、浅野建設工業株式会社と契約金額1億6004万5500円で契約に至ったもの。

Q 契約業者は、これまで町との取引実績はあったのか。

A 道路の年間維持業務や舗装などの工事の実績がある業者である。

休会中の事務調査 大内貯留管整備工事について ―――― 7月27日

総務事業常任委員会は、事業環境部上下水道課に出席を求め、「行財政及びまちづくりについて」の調査として、大内排水路西側に工事計画中の大内貯留管整備工事の予定地について現地視察をおこなった。

■ 工事概要

(1) 大内貯留管整備工事は、大内排水路区域内（市田、佐古、林地域ほか）の浸水被害を防止することを目的として、令和6年7月に詳細設計業務を始め、令和8年度から3カ年で、ゆうホール西側に既存の大内排水路に平行して雨水貯留施設を整備する工事である。

(2) 工事概要は、雨水貯留施設として地下埋設型雨水貯留管5,100㎥に貯留するもので、その貯留管の長さは423mにわたり、プレキャストBOXカルバート（幅3.0m×高さ4.5m）を地下に埋設する。

(3) 本工事の3カ年の予算総額は、26億4,746万9,000円としている。

■ 貯留管の仕組み

貯留管の仕組みは、大内排水路で一定の水位を超えた雨水は越流施設を通って貯留管に貯留する構造で、貯留された水は、同排水路の水位が落ち着いた段階で、排水ポンプにより排水路に戻され、大内川、巨椋池排水機場を経て宇治川に放出される。

■ 今後の工事予定

令和10年度の完成をめざしており

入札予定　令和8年9月11日以降実施
着工予定　令和9年1月
完成予定　令和10年11月　　の予定。

■ 主な質疑

Q 長期の工事となるが大型車両通行による騒音・振動・渋滞や交通安全の対策は。

A 上下水道課が業者と協議して、その都度、対応・対策する。



大内貯留管整備工事予定地の視察状況

民生教育常任委員会 REPORT 9月7日

9月会議では、民生教育常任委員会（濱口隆志委員長）に6議案が付託され、審査しました。議案を抜粋し、主な質疑と答弁を報告します。（採決結果は8ページに掲載）

議案第77号 全世代・全員活躍まちづくりセンターの設置及び管理に関する条例制定について

全世代・全員活躍まちづくりセンター、愛称グランハットの開館にあたり、施設の運営に必要となる設置および管理に関する内容を定めるために条例を制定するもの。

Q 予約の方法は。

A 京都府で採用されている予約システムを用いる。ネット上での予約も取り扱う予定。

Q わくわくホールの定員は。

A 客席の数は全体で273名。前半部の固定席が123名。椅子を並べる後半部が150名。

議案第80号 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例一部改正について

議案第81号 乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例一部改正について

どちらの議案も、児童等対象業務従事者に係る性暴力等犯罪事実確認その他の必要な措置を講じなければならないというもの。

議案第80号については、本町で認可している事業所は存在しないが、議案第81号については、あいあいホールで実施している「こどもだれでも通園制度」が対象となる。

Q 犯罪事実の確認方法は。

A こども家庭庁が整備する「こまもろうシステム」を通じておこなうことになる。

休会中の事務調査 久御山町の文化財について ―― 7月31日

民生教育常任委員会は、教育委員会生涯学習応援課に出席を求め、「久御山町の文化財について」の現地調査をおこなった。

■ 文化財保管庫

平成22年に完成し、延床面積157.41㎡の建物。年間の維持管理費は約２万円。

＜収蔵品＞

- 佐山遺跡　約135コンテナ　1700点
- 佐山尼垣外（あまがいと）遺跡　約66コンテナ　864点
- 市田斉当坊（さいとうぼう）遺跡　約170コンテナ　3450点

主に壺や鉢などの土器、剣（つるぎ）や斧（おの）などの石器である。

■ ゆうホールの展示コーナー

平成11年８月に設置され、令和３年度には久御山町中央公民館遺跡展示室の展示物も移設された。

＜展示物＞

- 「久御山町の洪水」、「久御山町のあゆみ」、「干拓とその後の姿」の展示パネル３枚



- 「草花双鳥鏡」、「中西家文書」、「奥野家文書」など展示ケース８台
- 市田斉当坊遺跡から出土した日本最古級の井戸である「木組井戸」

ゆうホール利用者が行き交う１階ロビーを展示スペースとすることで、多くの方の目に触れやすい展示施設となっている。

■ 第6次総合計画における文化財活用の今後の展開

- 文化財の調査・研究、保護活動を推進し、指定・登録を進める。
- 無形文化財についても継承活動を支援する。
- 旧山田家住宅保存活用計画に基づき、適切な維持管理と活用を図っていく。
- 住民の歴史に関する学習機会を充実させ、住民の郷土愛の醸成につなげる。

■ 主な質疑

Q 保管庫にあった水車などの民具について、もっと活用できないか。

A 大きいため、なかなか展示は難しいが、写真などで展示していくような方法も検討していきたい。



令和７年度会計決算を認定
配水ポンプ更新工事完了

現地審査の様子（1・2・4号配水ポンプ吐出弁更新工事）

予算決算
常任委員会
REPORT

９月会議において、令和７年度一般会計など７会計の決算が、予算決算常任委員会（田井稔委員長）に付託され、現地審査を含め、延べ６日間にわたる審査をおこないました。あわせて、令和８年度一般会計など７会計の補正予算も付託され、審査をおこないました。

一般会計の決算は**歳入総額102億112万円、歳出総額94億728万円**で、差引額７億9,384万円となり、実質単年度収支は11年連続の黒字となりました。

委員会採決では全ての会計を認定、可決すべきものと決し、本会議最終日に採決した結果、いずれの会計も認定、可決となりました。

決算審査について、部局別審査での主な質疑を報告します。

予算決算常任委員会の映像配信
久御山町議会ホームページから録画映像がご覧いただけます。

令和7年度会計決算

（▲＝不足額）

区　分		歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計		102億112万円	94億728万円	7億9,384万円
特別会計	国民健康保険（事業勘定）	18億2,723万円	17億8,460万円	4,263万円
	三郷山財産区	506万円	479万円	27万円
	介護保険（保険事業勘定）	16億1,432万円	15億3,723万円	7,709万円
	介護保険（介護サービス事業勘定）	2,298万円	1,283万円	1,015万円
	後期高齢者医療	4億1,500万円	3億9,693万円	1,807万円
水道事業会計	収益的収支（税抜）	6億5,782万円	6億1,877万円	3,905万円
	資本的収支（税込）	2億690万円	2億3,740万円	▲3,050万円
下水道事業会計	収益的収支（税抜）	8億8,065万円	8億4,377万円	3,688万円
	資本的収支（税込）	5億8,111万円	7億8,203万円	▲2億92万円

*万円未満四捨五入

決算審査での主な質疑

自治会活動支援

Q 町政協力費1世帯1500円の増額は。

A 増額の予定はなく、他の補助金などを活用いただきたい。

ごみ

Q ごみステーションのカラスネットやごみボックス設置の補助はできないのか。

A カラスネットは貸与しており、私有地へのごみボックス設置については補助制度がある。

Q ごみ出しが困難な個人宅への個別収集はできないのか。

A 関係機関、関係課と連携し検討する。



ごみステーション

物価高騰対策

Q 野菜のまち応援クーポンの使用率は。

A 61・8％であった。

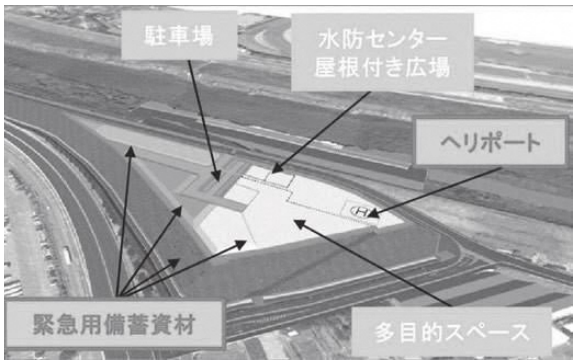
Q くみやま生活応援ギフトの事業効果は。

A 使用率は高く、町内143店舗で使用された。

かわまちづくり

Q 宇治川高台整備促進事業の防災拠点の整備開始時期は。

A 令和9年度から盛土、古川の付け替え工事から順に着工予定。



整備のイメージ

消防団

Q 消防団員の確保は。

A 町広報紙の団員募集記事掲載や、現役団員から地域住民に勧誘をおこない、確保している。



消防団員の活動の様子

教育

Q 中学校の学力向上対策事業の成果は。

A ゆめ☆スタWEEKLYなどの開催で学習習慣の定着につながった。



ゆめ☆スタWEEKLYの様子

文化財

Q 旧山田家住宅の保存活用は。

A 令和7年度に策定した保存活用計画をもとにおこなっている。

現地審査の様子



市田９号線安全対策工事



１号配水ポンプ設備更新工事

議案第70号　令和７年度一般会計歳入歳出決算認定について

討論

反対

消防指令センターの府下共同化に反対

巽　悦子

中央公民館建て替え工事、新市街地整備費用、消防の府下広域化の一環である指令センター共同運用負担金は認めない。学童保育は教育の観点からも民営化ではなく本町が実施すべき。

公金支出を厳しく検証し事業を見直せ

芦田　祐介

のってこタクシー、久御山町文化スポーツ事業団、ＦＭうじ、ホテル助成金について、必要性や費用対効果を厳しく検証し、漫然とした公金支出を改め、事業の見直しを求める。

賛成

11年連続黒字、非常に良好な決算結果

内田　孝司

歳入では、町税全体で過去最高の収入額となったが、引き続き住民目線に立った行財政運営を心掛けていただき、共動＊感動＊躍動のまちづくりの実現に向けた取り組みに期待する。

※討論は、賛成と反対両方に発言があった場合のみ要旨を掲載しています。

９月会議　全議案の採決結果

■ 賛否が分かれた議案

(注)表中の○及び×は、○＝賛成討論、×＝反対討論をおこなっています。　　○＝賛成　×＝反対

議案 ／ 議員		日本共産党		公明党		くみやまみらい					@くみやま			会派に属さない議員		結果
		巽 悦子	中野 ますみ	岩田 芳一	戸川 和子	島 宏樹	松本 義裕	辻 徹	濱口 隆志	内田 孝司	樋口 房次	大宮 竹志	田井 稔	塚本 五三藏	芦田 祐介	
7年度決算	一般会計	×	×	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	×	認定
	国民健康保険特別会計（事業勘定）	×	×	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	介護保険特別会計	×	×	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	後期高齢者医療特別会計	×	×	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	水道事業会計	×	×	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	下水道事業会計	×	×	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

※松本議長は、賛否同数以外は採決に加わりません。

■ 全員賛成の議案

意見書	北陸新幹線延伸に伴う旧巨椋池干拓地の治水安全確保及び住民合意に関する意見書
人事	人権擁護委員の推薦
	公平委員会委員の選任同意
	固定資産評価審査委員会委員の選任同意
	教育委員会委員の任命同意
条例	全世代・全員活躍まちづくりセンターの設置及び管理に関する条例制定
	福祉医療費の支給に関する条例一部改正
	老人医療費の支給に関する条例一部改正
	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例一部改正
	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例一部改正
その他	電々グランド線歩道整備工事請負契約の締結
	指定管理者の指定（全世代・全員活躍まちづくりセンター）
	中央公園再整備工事（その2）請負契約の締結
7年度決算	三郷山財産区特別会計
8年度補正予算	一般会計（第3・4号）
	国民健康保険特別会計（事業勘定）（第2号）
	三郷山財産区特別会計（第2号）
	介護保険特別会計（第2号）
	後期高齢者医療特別会計（第1号）
	水道事業会計（第1号）
	下水道事業会計（第2号）



一般質問

8議員が登壇

ここが聞きたい

一般質問は、希望する議員がおこなうものです。
今回は、8議員が行政全般について町長などに質問しました。

質問者	質問項目（質問方法）		ページ
つかもと　いさお 塚本 五三藏 議員	❶ 認知症の早期発見・早期治療と認知症基本法 ❷ 震度5以上で自動遮断感震ブレーカー補助金	一問一答	P.10
あしだ　ゆうすけ 芦田 祐介 議員	❶ 平和祈念事業の政治的中立性 ❷ 公益財団法人久御山町文化スポーツ事業団	一問一答	P.11
たい　みのる 田井 稔 議員	❶ 雑草対策による魅力あるまちづくり ❷ 道路の適切な維持管理	一問一答	P.12
はまぐち　たかし 濱口 隆志 議員	❶ 全国一番の子育て環境のまちづくり ❷ 婚活イベント	一問一答	P.13
いわた　よしかず 岩田 芳一 議員	❶ 中学校部活動の地域展開 ❷ 次期地域福祉計画・障害福祉計画の策定に向けた重点方針	一問一答	P.14
たつみ　えつこ 巽 悦子 議員	❶ 北陸新幹線延伸計画の敦賀・新大阪ルート（案）における車両基地建設計画 ❷ マイナ保険証の発行に伴う、「特別療養費」	一問一答	P.15
つじ　とおる 辻 徹 議員	❶ 防災対策 ❷ 総合体育館の空調設備	一問一答	P.16
おおみや　たけし 大宮 竹志 議員	❶ 町の職員体制	一問一答	P.17

各議員の写真の下にあるQRコードを読み込むと、一般質問の動画がスマートフォンやタブレット端末でご覧いただけます。

一括質問　議員の質問時間の制限はなく、質問回数は2回まで。

一問一答　一つの事項を深く掘り下げて何度でも質問できる。議員の質問時間は30分以内。

定例会の映像配信
久御山町議会ホームページから
生中継と録画映像がご覧いただけます。

議会だより・会議録はこちら
久御山町議会　検索



つかもと　いさお
塚本 五三藏

無会派

動画はこちら

◆震度5以上で自動遮断 感震ブレーカー補助金

Q 感震ブレーカー設置補助金は減災対策の神髄

A 制度の構築を前向きに考える

質　問

震度5以上の地震を感知し不在時も自動的にブレーカーを落とす感震ブレーカー設置の周知は。

総務課防災危機管理担当課長

設置の有効性は、ハザードマップなどを活用し電気火災対策に効果的であることを周知している。

質　問

感震ブレーカーの設置率を高めた場合、設置率100%で焼失件数と死者数を約7割程度減らせる試算があるが。

消防長

感震ブレーカーの設置で、大規模地震時の電気火災を抑制し、被害を軽減する効果が報告されている。

電気火災の発生を抑止する対策で、感震ブレーカーの設置促進に向け啓発活動を推進している。

質　問

災害時の大規模火災を減らすには、支援はまず、木造住宅で暮らす高齢者や社会的弱者からはじめ、感震ブレーカーを設置するための補助金は減災対策の神髄では。

町　長

災害時は自助・公助が大切。過去の大震災では約半数以上の火災が電気などに起因し、大規模火災が危惧され、防止策の一つに感震ブレーカー設置は効果があり、高齢者や障害者が居住する木造住宅の安全性の向上に資することが見込まれる。

本町に適した制度の在り方で対象者、地域条件、家屋の条件、感震ブレーカーの効果と種類などの課題整理を進め、制度構築を前向きに考える。



消防庁HPより引用

◆認知症の早期発見・早期治療と認知症基本法

Q 認知症基本法は何をどのように推進するのか

A 実情に即した独自施策を構築し着実に進める

質　問

認知症基本法施行で何が変わるのか。

民生部長

法の目的は、認知症の人を含めた国民一人一人が相互に人格と個性を尊重し、支え合い共生する社会を実現すること。本町も認知症の方や家族などの意見を聞き、施策に反映させる。

質　問

介護保険や後期高齢者医療保険制度は、保険料が原資であり、自治体の高齢者福祉施策ではない。

認知症事業は緊縮予算で、高齢者支援策は不交付団体としてふさわしい金額か。

町　長

高齢者福祉施策は在宅高齢者へのおむつ支給やシルバーホン設置に加え、提案のあったのってこ優タクシーや令和5年度から介護人材確保事業等補助金、6年度から介護人材定着支援事業補助金を創設、介護者リフレッシュ支援金など町独自施策を展開している。今後も高齢者福祉の充実に取り組む。

質　問

認知症基本法施行で認知症対策や高齢者福祉に独自施策の考えは。

町　長

認知症基本法の施行を踏まえ、早期の気づきや地域の見守り、社会参加の継続を柱とした独自施策を構築する。

第6次総合計画に基づき、実情に即した独自施策を着実に進める。



あしだ　ゆうすけ
芦田　祐介
無会派

◀動画はこちら

◆平和祈念事業の政治的中立性

Q 政治色のある団体への支出は慎重にすべき

A 非核の立場から平和を祈念する運動である

質　問

令和5年度に役場1階で開催された平和パネル展において「STOP！イラク派兵」「守ろう憲法9条。自衛隊のイラク派兵に反対します」というパネルが展示されていた。

行政が実施する平和祈念事業において、特定の政策を全面的に押し出したパネルを展示したことは不適切では。

総務部長

その1枚だけを大々的に展示したわけではない。全体を通して見たときに、特定の政策に偏った内容ではないと判断した。



令和5年度の平和パネル展より

質　問

町長は、これまでに交際費から原水爆禁止国民平和大行進に激励金を支出してきた。当該運動は、憲法9条の堅持を掲げるなど、政治運動色が強く、町長が個人的に賛同するのであればポケットマネーから支出するべきである。行政の政治的中立性という観点から公金支出には慎重になるべきでは。

総務部長

非核の立場から平和を祈念する運動である。

今後においても、都度審査をして支出の判断をする。

◆公益財団法人久御山町文化スポーツ事業団

Q 文スポは町幹部職員の天下り先か

A 必要な人材を自主的に採用したものである

質　問

公益財団法人久御山町文化スポーツ事業団（以下「文スポ」）の理事長は元町議会議長、専務理事と事務局次長には町職員OBが配置されている。

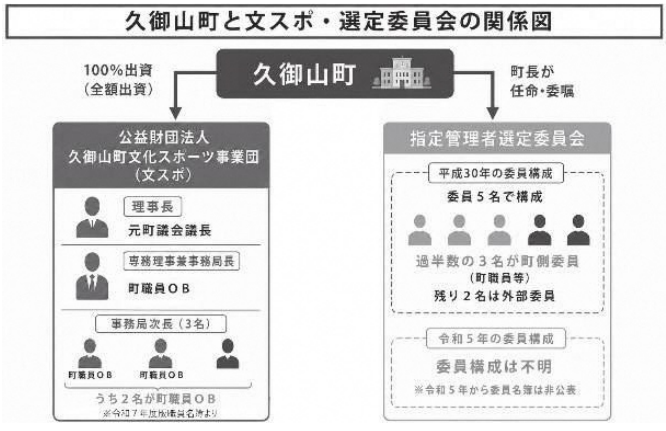
文スポを指定管理者の候補者として選定した選定委員会の委員が令和5年度は非公開で、第三者による審査といえるのか疑問である。住民から「出来レース」という疑念を持たれるのでは。

文スポなどの外郭団体を審査する場合は、全員を外部委員とするべきでは。

教育次長

幅広い民間参入を促すために公募をしたが、結果的に文スポ1者の応募になった。決して「出来レース」ではない。

法令では、委員構成や人数についての規定はない。より公正性を高めるために研究はしていくが、現時点において見直しが必要という認識はない。



質　問

最新の職員名簿によると、町職員OBが7代連続で文スポの専務理事に就任していたことがわかった。文スポが町幹部職員による天下り先になっているのでは。

教育次長

「天下り」の定義がわからないが、文スポの職員採用は、管理施設の効果的な運営を考えて、必要な人材を自主的に採用したものである。



たい　みのる
田井　稔
@くみやま

動画はこちら

◆雑草対策による魅力あるまちづくり

Q 雑草対策による魅力あるまちづくりを

A 住民などの支援の輪を広げ魅力あるまちに

質　問

道路や空き地などに雑草や雑木が生い茂り、町のイメージがダウンしている。

道路の雑草対策はどのようにおこなっているのか。

都市整備部長

町道の植栽帯やその他必要箇所は、近年の雑草の繁茂状況を踏まえ令和7年度から年3回実施している。

質　問

夏場の除草は大変困難である。防草シートやアスファルトの隙間への樹脂注入など、新たな防草対策の取り組みの考えは。

都市整備部長

現場の状況を確認の上、費用対効果も考え対応している。

質　問

自治会、事業所、ボランティアなど、多数の団体が道路の清掃や除草などの環境美化活動に取り組んでおられる。

この活動の必要性を訴え、雑草対策も含めた環境美化活動を推進していく必要があると思うが。

事業環境部長

各事業所の清掃活動が広がり、環境美化につながるよう周知をするとともに、「久御山町豊かな心づくり推進協議会」と協調して、取り組みを進め、住民や事業者などの支援の輪を広げ、活気と魅力があふれる久御山町に近づけたい。



歩道に繁茂する雑草

◆道路の適切な維持管理

Q 朝の西行き・夕方の東行きの渋滞対策は

A 府へ山城北部エリアの道路整備を要望

質　問

佐山新開地の五差路は、大変交通量が多く、道路の傷みも激しく、横断歩道のカラー舗装も薄くなっている。国道田井交差点の横断歩道は、大型車の渋滞が多く、路面が波打っている。

子どもや高齢者など交通弱者の安全面に支障をきたしていないか。

道路の維持管理・交通安全対策・渋滞対策は、どのようにしているのか。

都市整備部長

5年度以降、重点的に予算化し、継続的に工事を実施している。交通安全上支障をきたす箇所は、道路維持業務や安全施設補修業務などにより、交通弱者でも安全に通行できるよう、道路の適正な管理に努めている。

田井交差点の渋滞対策は、京都府と連携し進めていく。

質　問

朝の西行き、夕方の東行きの渋滞対策は。

都市整備部長

東西軸の道路の渋滞が課題と認識し取り組んでいる。八幡宇治線では、森交差点に右折レーンを延伸。広域的には、山城北部地域道路ネットワーク整備促進協議会から知事に渋滞対策など、山城北部エリアの充実した道路の整備促進を要望した。

今年度からは、木津川架橋を含む城陽八幡連絡道路に新規着手いただくなど、さまざまな事業が進んできており、渋滞が少しずつ緩和されるのを期待している。



役場前東行きの府道の渋滞



はまぐち　たかし
濱口　隆志

くみやまみらい

動画はこちら

◆全国一番の子育て環境のまちづくり

Q 本町の子育て環境についての方向性は

A こどもをまんなかに住民の声が響くまちを

質　問

こどもの未来魅力化条例アクションプランのコンセプトにある教育と福祉の連携は。

教育次長

教育と福祉の連携については、教育委員会で保有するこども園や学校における情報と、「はぐくみ」など、保健福祉で保有する情報を連携し、支援が必要なこどもや子育て家庭の早期発見につなげていく。

なお、データ連携に係る個人情報の取り扱いについては、こども家庭庁のガイドラインに基づき、適正に取り扱っていく。

質　問

町長が「全国一番の子育て環境のまちづくり」を打ち出して約2年が経った。町長が考える本町の子育て環境についての方向性は。

町　長

本町では、保育料の完全無償化、こども園、小・中学校の給食費無償化などの経済的支援や「はぐくみ定期便事業」などの寄り添い支援を積極的に推進し、安心して子育てができる環境づくりに努めてきた。

現在、子育ての環境づくりをめざす施策として、みまきっこまんなか応援まちづくり事業を進めている。

また、こどもの居場所を中心とした地域づくりに協力いただく民間事業者などを支援する地域子育て交流拠点支援事業を新たに創設し、こどもの居場所づくりの推進にも重点的に取り組んでいる。

オール久御山による支援を図ることで、全国一番の子育て環境のまちの実現に向けて、積極的に取り組み、本町がこども計画の基本理念に掲げたとおり、こどもをまんなかに、住民の方々の声が響くまちとなることをめざしていく。



こどもの居場所のひとつ
とうずみこどもカフェ805

◆婚活イベント

Q グランハットでの町内婚活イベントの実施は

A 実施方法も含めて検討を進めていきたい



現在役場横に建設中のグランハット

質　問

昨年および10年前の本町に提出された婚姻届の数は。

民生部長

令和7年度は39件。また、10年前は78件で、令和7年度と比較するとちょうど2倍。

質　問

自治体主催の婚活イベントにはメリットがたくさんある。グランハットを活用した町内での婚活イベントの実施の考えは。

総務部長

町内で出会い、本町を知っていただく機会を作っていくということは非常に大切であり、町役場全体として捉えていく必要があると考えている。

グランハットを活用するということについては、町のPRにつなげていくこともできると考えており、婚活イベントの実施方法も含めて、検討を進めていきたい。



いわた　よしかず
岩田　芳一

公明党議員団

動画はこちら

◆中学校部活動の地域展開

Q 地域展開は何を重視して取り組んでいくのか

A オール久御山で、実現したい

質　問

部活動の地域展開という新しい仕組みは、町として、どのような理念や目的を掲げて取り組まれるのか。

教育次長

部活動を学校から切り離すのではなく、こどもたちの成長を保障できるよう、地域の力をお借りして、こどもたちの多様なスポーツ、それから文化芸術の体験機会を確保していきたい。これまでの中学校における部活動を大切にしながら、検討委員会の中で整理をした上で、具体的な方策を定める。

質　問

地域クラブへの移行に伴う費用負担については、国の補助制度を活用しつつ、町はどのような支援策を検討しているのか。

教育次長

補助制度は、国3分の1、京都府3分の1の支援や、経済的困窮世帯の生徒に対する参加費などの支援は、国から2分の1の補助が示され、財源を活用しながら保護者の負担額について検討を進める。就学援助世帯への経済的な配慮も検討する必要がある。



部活動のイメージ

質　問

この事業を成功させるために、何を最も重視して取り組んでいくのか。

教育長

こどもたちは地域の宝であるという理念の下に、オール久御山で、本町の特徴を生かした部活動の地域展開を実現したい。

◆次期地域福祉計画・障害福祉計画の策定に向けた重点方針

Q 次期福祉計画へバトンをつないでいくのか

A 10年後の策定につなげる

質　問

次期障害福祉計画の策定に向けた、本町の基本姿勢は。

民生部長

障害のある人が住み慣れた地域で自ら望む暮らしを続けられ、自己実現や地域社会に参加することを地域社会が受け止める仕組みをめざし、共生社会の実現に向け、各種施策を計画的に反映する。

質　問

町民の皆さまの声を計画へ反映して、地域共生社会の実現に向けた次期障害福祉計画を策定し、そして、今期10年計画としてスタートした地域福祉計画においても成果を積み重ねながら、どう次期福祉計画へバトンをつないでいくのか。

町　長

今期の地域福祉計画は、まだ1年目である。一年一年の積み重ねが計画期間終了時の結果・成果につながる。地域福祉の向上を推進するために、当事者の声、そして家族の思い、障害者支援現場の声をしっかりと捉え、反映させながら、久御山町の障害施策の課題を洗い出して、それらを解決に導くことができる体制づくりに努め、10年後の次期地域福祉計画の策定につなげる。



和音くみやま作業所の様子



たつみ　えつこ
巽　悦子

日本共産党議員団

動画はこちら

◆北陸新幹線延伸計画の敦賀・新大阪ルート（案）における車両基地建設計画

Q 地質調査結果の住民への公表が必要では

A 開示すべき情報については速やかに発信する

質　問

北陸新幹線延伸計画において、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構（以下「鉄道・運輸機構」）が町内で実施した地質調査の場所・内容・結果は。

総務部長

鉄道・運輸機構が地質調査をおこなったが、公表はされていない。

質　問

9月1日、町議会にて車両基地建設計画についての意見案を全議員賛成で可決した。

自治体の主人公は、住民である。調査結果の公表は住民にすべきでは。

総務部長

自治体向けの説明会が国と鉄道・運輸機構によりおこなわれ、その際にも、町長から懸念事項を伝え、説明を求めている。

質　問

令和7年3月25日に開催されたその自治体説明会から1年以上経っているが、国からも京都府からも、住民に説明がない。情報はどんな小さなことでも住民と共有すべきである。

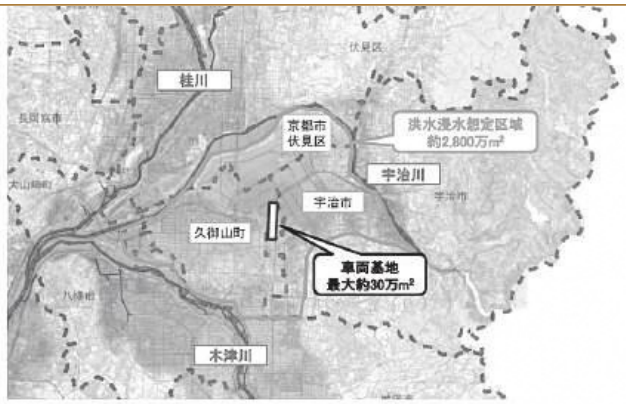
ルート案では、桂川案も出ているが、車両基地の位置は変更がないと考えるが、住民の声は、久御山町にとって車両基地が本当に必要なのかどうか、である。

地質調査結果の住民への公表が必要ではないのか。

総務部長

町として開示すべき情報は、速やかに地域住民への発信に努めたい。

令和7年3月25日開催の自治体説明会資料には右図とともに「最大規模の洪水浸水想定とされる範囲は、宇治川と木津川に挟まれた領域では約2800万㎡に及び、そのうち計画している車両基地面積は最大約30万㎡である」と記載されている。



車両基地予定地域の洪水浸水想定区域図

◆マイナ保険証の発行に伴う、「特別療養費」

Q 特別療養費の判断は、各市町村では

A 各市町村。現在、取り扱いの事例はない

質　問

特別療養費について説明を。

民生部長

特別な事情がないにもかかわらず保険税を滞納する世帯に限り、医療機関の窓口で一旦全額自己負担した後、申請により、7割の保険給付を後払いする制度である。

質　問

特別療養費の判断は、各市町村に任されているのではないのか。

民生部長

判断は、町がおこなっている。現在のところ、特別療養費の取り扱いをした事例はない。



辻　徹（つじ　とおる）

くみやまみらい

動画はこちら

◆防災対策

Q 帰宅困難者への避難所案内ポスターの掲示は

A 提案として受け止める

質問　本町における帰宅困難者に対する取り組みの現状や対策はどうなっているのか。

総務課防災危機管理担当課長　国で策定されている「災害発生時における大規模な帰宅困難者等の発生への対策に関するガイドライン」で、「むやみに移動を開始しない」という一斉帰宅抑制の基本原則を徹底することが不可欠であるとされている。

　職員については出勤時であればそのまま出勤し、退勤時であれば災害の状況により役場に戻るなど、地域防災計画に基づき行動する。

　町内企業について、とある企業では、マニュアルを定め就業中などは施設内待機の対応を決めていると聞いている。



避難所案内ポスター（伊勢市）

質問　帰宅困難者といっても、災害発生時間によっては、仕事関係の方、観光、出張で来町されている土地勘がない方、外国人の方などいろいろな方が対象となる。

　町内のスーパーやコンビニなどに、直近の避難所を案内するポスターを掲示してもらう協力依頼をしてはどうか。

総務課防災危機管理担当課長　どういった啓発が有効か、先進事例のある他市町の情報や効果も収集するので、提案として受け止める。

◆総合体育館の空調設備

Q 総合体育館メインアリーナへの空調設備は

A 整備方法や財源の確保について研究していく

質問　総合体育館メインアリーナの使用状況は。

教育次長　令和7年度は、1079件で3万1110人が使用。令和6年度は、1113件、3万585人の使用があった。


昨年の少年剣道大会

質問　メインアリーナを使用しての、特に暑い時期、5月から10月の剣道大会などの大会開催状況は。

教育次長　昨年度の開催状況は、年間131日開催されており、5月は剣道などの大会8件が開催されている。6月には剣道、バレーボールなどの大会7件、7月はバレーボールなど7件、8月はバレーボールなど5件、9月はバレーボール、剣道など15件、10月は卓球、剣道など10件の大会が開催された。

質問　メインアリーナには空調設備がないと認識しているが、この時期の気候では必要でないか。

教育次長　町内の体育館の空調設備については、近年の記録的猛暑の状況から、利用者の健康面への配慮という点で課題として認識はしている。

　限られた財源の中で優先順位をつけて計画的に更新などをおこなっている。

　メインアリーナへの空調設備導入は、初期費用とともに維持管理費も非常に大きなものとなるので、整備方法や財源確保について研究していきたい。



おおみや　たけし
大宮　竹志

@くみやま

動画はこちら

◆町の職員体制

Q 中途退職者が増えている今後の職員体制は

A 魅力ある職場環境をつくる

質　問

本町では、ここ数年、中途退職者が増えている。このままでは職員の空洞化、そしてそれぞれの部署では人手不足に伴う負担増となり、安定して業務遂行できるか心配である。

本町の全職員数、職員定数、そして過去3年間の中途退職者は何人か。

総務部長

常勤職員は240名、条例による職員定数の上限は260名。中途退職者は、令和5年度は10名、6年度は9名、7年度は14名。

町としても中途退職者が多い状況は、事業の推進や住民サービスの提供において危機感を持っている。

質　問

なぜ中途退職者が増えてきたのか。理由や原因を把握しているのか。

総務部長

退職の事由は、健康上の理由や家庭の事情などさまざまである。

本町に限らず、全国的に公務員の中途退職が増えている。背景には公的機関・民間企業との人材獲得競争の激化や若手職員のキャリア意識の変化などが影響している。



役場庁舎

質　問

個人の健康状態や家庭状況、仕事に対する適性などを把握し、適材適所に人事管理をしているのか。

総務部長

毎年の人事異動では、職員が提出する希望調書により、個々の健康状態や家庭状況を含め、個人の希望を把握している。

仕事への適性は、人事評価制度を導入し、所属長による人事面談を年3回実施して確認している。

質　問

より良い暮らしのためのプロジェクトは、町民にとって有益である。ただ、大きな事業を進めるなかで職員の業務量に無理はないか。各部署の職員数は適正か。

総務部長

大きな事業の実施に伴い、一時的に業務量が増加することがある。必要に応じて年度途中の職員採用、民間委託、指定管理者制度なども活用し、事務事業量に応じた人員配置により、過度な負担が生じないように努めている。

質　問

今後の職員体制や業務のあり方も含めて、職員が生き生きと力を発揮できる環境づくりをしてはどうか。

総務部長

開庁時間の見直し、職員の働き方改革、DXの推進など行政改革による業務の効率化を図る。また生成AIなど新たなデジタル技術の導入も研究する。

職員政策研修など職員の意欲を実現できる環境づくりや、職員が働きがいを持って、働き続けたいと思える魅力ある職場環境づくりに努める。



活 動 報 告

本町議会が所属する京都府町村議会議長会や、
京都府市町村振興協会が主催する研修に参加しました。

7月23日 京都府町村議会議員研修会

『地方行財政の課題と議会・議員の役割』および
『役所を動かす質問の作り方』というテーマの講義を受けました。





8月7日 町村議会広報編集正副委員長研修会

『住民読者の視点に立った広報をめざして』という
テーマで講義を受けたのち、『クリニック』として
本町が発行した議会だよりについて評価をいただきました。

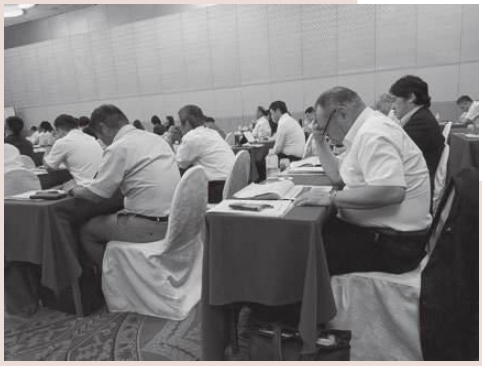


8月21日 町村議会議長・議会運営委員長研修会



『議会運営を支える議長・委員長と議会運営委員会の実務』
というテーマで講義を受けました。

市町村１期目議員研修会





『議会におけるハラスメント』および『政治倫理とネットリテラシー』というテーマで講義を受けました。

8月27日

委員会視察研修報告

総務事業常任委員会では、本年7月21日に兵庫県丹波市（防災・減災について）および翌7月22日に兵庫県養父市（公共交通の取り組みについて）への視察研修を実施しました。

丹波市の防災・減災への取り組みについて

■丹波市への視察目的

丹波市は、平成16年の台風をはじめ平成26年8月の丹波豪雨、平成30年の西日本大水害と近年で3回もの大きな被害を受けました。その経験や教訓を学び、本町における「防災・減災対策」に生かすことなどを目的としました。

■丹波市での視察研修内容

「防災・減災」についてをテーマとした本町からの事前質問に基づき、研修を実施しました。

■主な質問と回答について

Q 自主防災組織の現状と取り組み、活性化方策などは。

A 自治会数は300（4月現在の加入率66・8％）で、自主防災組織は247自治会（82％）で組織を結成している。活性化方策は、マンネリ化を防ぐため実動訓練をしている。

Q 避難所のトイレ問題と生活水の確保は。

A トイレは、2～3日分の携帯トイレを備蓄しているほか、マンホールトイレを整備している。生活水は、避難所ごとに井戸を掘っており、小学校23カ所に井戸がある。

などの回答をいただいたほか、「防災リーダーの育成」「外国人対策」「ペットの同行避難」などについて説明していただきました。



丹波市での研修状況

養父市の公共交通の取り組みについて（ライドシェア・やぶくる）

■養父市への視察目的

視察研修2日目は、本町においても課題となっている公共交通の取り組みについて「ライドシェア・やぶくる」をテーマとして養父市役所を訪問しました。

■養父市での視察研修内容

「やぶくる」の運行開始は、平成28年9月1日国家戦略特区法の一部改正法施行によって、自家用自動車の活用拡大が規制緩和され「誰でも運送可能」になり、養父市においては、平成30年1月に実施主体となるNPO法人「養父市マイカー運送ネットワーク」を組織し、5月より新たな自家用有償旅客運送事業・通称「やぶくる」を運行開始するに至ったなどの詳細説明を受けました。

養父市の地域交通の課題としては、公共交通だけで市内全域をカバーできておらず、山間地域でもあり少なからず不便な地域が散見され、

- 家からバス停まで距離があり徒歩で行くのが難しい
- 市域が広くタクシーの迎車に時間と費用がかかる
- タクシーの台数も限られていて利用頻度を考えると規模拡大は困難

であること。

また、気軽に市内観光をしようと思っても移動手段がなくて困るなど、市民や観光客の交通手段をどのように確保するかが課題となり検討されてきたことについて、説明していただきました。

■主な質問と回答について

Q 登録ドライバー年齢層はどのくらいか。また報酬は。

A ドライバーは、令和8年度は6名で、70代1名、60代3名、40代2名。令和7年度の売り上げは、124万7200円で70％がドライバーの収入。

などの回答をいただき、鉄軌道のない本町にとっては大いに参考となった「ライドシェア・やぶくる」の取り組みでありました。



養父市での研修状況

ようこそ久御山町へ〔視察研修受け入れ〕

久御山町議会では、全国各地の議会から来られる視察研修に対応しています。
研修の内容は議会の取り組みについてや、町の施策についてなどさまざまで、
内容によって議員だけで対応する場合や、町の職員にも対応を依頼する場合があります。
本町議会も、他議会や他自治体の取り組み事例を学び議会活動へ生かすため、委員会や会派などで視察研修をおこなっています。P.19で総務事業常任委員会の視察の様子を報告しています。

**視察に来られるということは、それだけ久御山町のおこなっている事業に魅力があるということ。
今後も他自治体の参考となるようなまちをめざして、議会としても邁進してまいります。**



三重県川越町（かわごえちょう）議会教育民生常任委員会の皆さま

～図書館（久御山町ふれあい交流館ゆうホール）について～

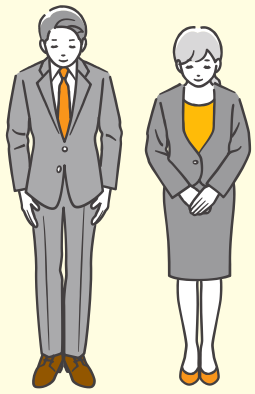
9月29日、三重県川越町議会の教育民生常任委員会（稲塚委員長ら5名）の視察研修を受け入れました。本町からは、議長と生涯学習応援課が出席し、図書館業務の説明や図書館施設の案内後、意見交換をしました。

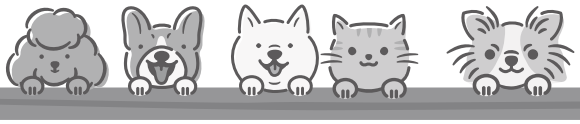




熊本地震被災地に義援金

令和8年熊本地震で被害に遭われた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。
被災地域の一日も早い復旧・復興が進みますことを心よりお祈り申し上げます。
京都府町村議会議長会を通じて熊本県町村議会議長会に、そして、7月に本町へ視察に来られた熊本県宇土市へ、本町議員有志で義援金の送金をいたしました。
本町議会は全国の議会とのつながりを大切にしてまいります。





議会モニター「アンケート」

前号（No.183）の議会モニターさんからのアンケートの回答（一部）を紹介します。

議会だよりについて感じられたこと

議員の仕事紹介について

- 議員さんの仕事や内容についてとてもわかりやすかったです。
- 事例を２～３記載していただければより理解ができありがたかったです。

議員の自己紹介記事について

- 議員を身近に感じることができ良い記事だと思います。一部の議員が記載されていますが、各議員がその活動で一番の業績を記載していただければありがたかったです。
- 面白かったです。真面目な方もいればユーモアのある方もおられるのだなと親近感がわきました。



全体について

- 議会でどのようなことが話し合われているのかを知ることができ、興味深く読みました。
- 全体的に言葉や文言がわかりやすく感じ、読みやすく感じた。簡単に書くと、細かく記載することを求められることも出てくると思いますが、まずは読みやすさや関心を持ってもらうことが大切だと思うので、いいと思います。
- 小学校体育館空調は避難所にもなると思うので早急に進めばいいなと思った。
- 「請願」という言葉を今回初めて知りました。「請願書というものを出すことができるんだ」と、議会をあまり知らない立場からすると新しく知ることが多かったです。
- 傍聴できることを記載したらいい。
- 条例など変わったことがあれば詳しく掲載してほしい。

本会議や委員会の傍聴や、録画映像を見て感じられたこと

- 一般質問に議員ごとのQRコードを付し、そこから動画をご覧いただける仕組みは、町村議会としてかなり進んだお取り組みと拝察いたします。実際に視聴させていただき、質疑の温度感まで伝わってまいりました。この点は率直に評価しております。
- 本会議を傍聴させていただきましたが、生で見ると、議員の方々が本気で町を良くしていこうとする前向きの姿勢で取り組んでいただいていることを実感しました。
- 質疑につきまして、結論ファースト、また端的にゆっくりと話していただければありがたいです。

★ご協力をいただきありがとうございました。今後も「読みたくなる」編集をめざしてまいります。

ぎかいインフォメーション

久御山町議会では、今年も久御山町民文化祭の開催にあわせて「きて・みて・議会！」（議会見学会）と「ちょこっと懇談会」（ミニ住民懇談会）を、開催いたします。

住民の皆さまに対して、常に「開かれた議会」をめざしている私たちにとりまして、昨年も42人の来場者を迎えた人気のイベントです。ご存知のとおり、来年は統一地方選挙がおこなわれる予定で、私たちの任期も残すところあと半年となります。今一度、気軽に議会と議員を知っていただく良い機会となるよう、皆さまのお越しをお待ちしています。

町民文化祭にお越しの際には、ぜひ、お立ち寄りいただきますようご案内申しあげます。

きて みて 議会！



昨年のきて・みて・議会！

ちょこっと懇談会（こんだんかい）



昨年のちょこっと懇談会

日 時　**令和８年 11 月７日（土）**（町民文化祭同日開催）
午前 10 時 30 分～午後２時

場 所　久御山町役場　議会棟

内 容　本会議場・議長室・委員会室などをご覧いただけます。（写真撮影可）
そのあと、アンケートにご協力いただきながら、皆さまの声をお聴きします。

あなたも議員になりませんか！

地方議会では議会議員のなり手が不足している地域があります。議員の定数に対して、立候補者が同数、もしくはそれ以下であれば投票がなく、住民は選挙権を行使できません。

誰もが立候補できるわけではなく、25歳以上の日本国民で、居住実績と供託金(15万円)が必要になりますが、久御山町をもっと良くしたいと思われる方はぜひ、お考えください。

題字募集 議会だより表紙の題字「くみやま」を募集



あなたのデザインで表紙を飾りませんか？

採用された方にはインタビュー＆



QUOカード（1,000円分）をプレゼント！

住民参加の広報紙をめざして

町議会では、議会活動をお知らせするため、議会だよりを年4回発行しています。これまで、表紙の題字を町内の小・中学生に描いていただき、多くの住民の皆さまに読んでいただくきっかけとしていました。より幅広い方に親しまれる広報紙をめざし、現在読者の皆さまから募集しています。採用された方にはインタビューをさせていただき、議会だよりに掲載するとともに、QUOカード1,000円分をプレゼントいたします！

たくさんのご応募をお待ちしております。

募集要項

募集期間 令和８年12月末日まで　**応募方法** メールまたは郵送
カラー 自由（白い紙に描いてください。）
サイズ 横15cm×縦６cm程度
その他
- 氏名、住所、電話番号を余白部分か別紙に記載してください。
  ※いただいた個人情報は題字掲載に関する目的以外には使用いたしません。
- 採用された方のインタビュー記事を最終ページに掲載予定
- 応募は１人１点に限ります
- 掲載は令和９年２月１日号、５月１日号を予定

応募先 久御山町議会事務局（久御山町役場議会棟３階）
E-mail gikai@town.kumiyama.lg.jp
住所 〒613-8585久御山町島田ミスノ11
TEL 075-631-9996／0774-45-0105



編集後記

爽やかな秋晴れの日々が続くこの頃、いかがお過ごしでしょうか。

今号では、北陸新幹線に関する意見書を可決したことや、令和７年度の決算概要などについて掲載しました。

その中でも、ホテル開業に伴い、温泉水を使用されるため、本町始まって以来の入湯税として、約５９０万円の歳入があり、消防や環境、また観光事業に限定的に使用されます。

税収が増えることは、大変喜ばしいことだと思います。

（戸川　和子）

広報広聴常任委員会

委員長　大宮　竹志
副委員長　巽　悦子
委員　田井　稔
辻　徹
樋口　房次
戸川　和子
内田　孝司
松本　義裕
オブザーバー（議長）

このまち このひと No.52

寂しい時は、ばあばの家 「とうずみこどもカフェ805」へ



代表：寺井（てらい） 美紀（みき）さん（林）

今回は、「とうずみこどもカフェ805」を運営する代表の寺井美紀さんに、こどもカフェ開設に至るきっかけや利用するこどもたちの様子などについてインタビューしました。

こどもカフェを開設

「とうずみこどもカフェ805」は、もともと喫茶店で、地域の人が集い、語り合う場所であり、寺井さんの家族も毎日のように利用していました。

寺井さんは、この喫茶店が閉店されることを知り、おとなだけでなく「こどもたちも一緒に集える場所にしたい！」との思いからお店を購入。夫の恵太郎さんが、こどもたちが使いやすいように、改装しました。

現在、こどもたちは水曜日を中心に、学校の帰りに立ち寄り宿題をした後、一緒に遊んだりして過ごしています。また、おやつも提供しています。

「ただいま～」「おかえり～」

私たちが訪問中にも、「ただいま～」の声！声！声！こどもたちが次々、扉を開けて帰ってきます。

帰宅ラッシュを思わせる元気な声に、カフェの運営スタッフが口々に「おかえり～」とこどもたち一人一人の顔を見て、声を掛けて迎えます。

そして、最初に始めるのがこどもたちと一緒におこなう手洗いです。その風景は、まるで「孫とばあば」です。



運営スタッフの皆さまと

ごはん会は月2回実施

こどもカフェでは、毎月2回ごはん会をこども（中学生まで）無料、おとな300円で実施しています。

「すぐに予約がいっぱいになることが多く、断るのが大変心苦しいです」とのことですが、次回にしてもらうなど工夫されています。



ごはん会の様子

「帰宅しても家に誰もいない時や、寂しい時には、ばあばの家に遊びに行こう！と気軽に来てほしい」と、寺井ばあばは語ります。

（聞き手・広報広聴常任委員会）



題字インタビュー

表紙のタイトルデザインは宇川（うかわ）美奈（みな）さん



宇川 美奈さん
〈㈱兵藤製作所勤務〉

ネギーマンに淀大根とホワイトコーン、公園イベントなどの久御山愛を感じる題字を描いていただいた方は、町内事業所にお勤めの宇川美奈さん。

現在、子育て真っ最中です。家族が経営されている金属部品加工の会社で総務、経理を担当されています。

元々保育士をされていましたが、子育てと仕事を両立させることはなかなか難しく、「事業所の多い久御山町に、町内勤務の方が利用できる託児所があれば良いのでは」とのご意見も聞かせていただきました。

発行／京都府久世郡久御山町議会・編集／広報広聴常任委員会
〒613-8585 京都府久世郡久御山町島田ミスノ11 TEL 075(631)9996・0774(45)0105
E-mail gikai@town.kumiyama.lg.jp FAX 075(632)3000

UD FONT ※UDフォントを使用しています。

久御山町議会 検索

この広報紙は、環境にやさしい植物性インキを使用しています。 VEGETABLE OIL INK